

「四国観光復興キャンペーン」について

一. 目的・理念

被災地さらには四国 4 県において、豪雨災害を機に低迷している旅行者数の回復を図るため、多くの人々が四国を訪れて各地の魅力的な自然、景観、歴史・文化、食を味わうことが観光復興の後押しとなる「旅で四国を元気に」をテーマとして、復旧が進み観光資源も復活しつつあることを強力に発信するとともに、四国の復興を応援したくなるような旅行商品の造成等の取組を推進する。

二. 取組施策案

1. 正確な情報発信<事務局>

四ツ創 WEB 特設ページを定期更新し、交通・観光施設の再開状況や見どころ等を掲載。(別紙 1)

※ 四国ツーリズム創造機構担当: 森、井上、磯山、木本 087-813-0342

2. 公的プロモーション事業（招請等）を活用した四国観光の発信<事務局・自治体>

国費支援事業（DMO 事業、VJ 事業）関係自治体のご協力により、行程中に四国観光の状況を説明。(別紙 2)

3. 交通・観光企業による旅行商品造成やイベント実施<民間交通・観光企業>

観光庁「観光支援事業費補助金」（宿泊割引）による誘客促進のため、旅行会社の「周遊旅行商品」造成（パッケージツアー）や、交通企業による大都市圏交通施設でのイベント等（別紙 3）

4. 四国観光復興プロモーション<事務局・民間・自治体連携>

四ツ創を中心に、

- ・ 商談会等の機会を活用した大都市圏旅行会社などへの四国への誘客促進要請（BtoB）
- ・ ツーリズム EXPO ジャパン（9/20-23 東京ビッグサイト）出展時や、JR 大阪駅アトリウム広場における四国 4 県や JR 四国と連携した「復興 PR キャンペーン」時などでの四国観光 PR（BtoC）
- ・ WEB 特設ページを通じた消費者向け PR（復興に取り組む住民の顔が見える「四国の元気」メッセージの発信（BtoC）
- ・ 統一ロゴやキャッチフレーズ（※作成予定）の旅行商品への付与（任意）（別紙 4）

5. 西日本広域での発信との連携

観光庁、JNTO、せとうち観光推進機構等と連携

三. 推進体制

今後、第 2 回四国観光復興会議を、必要に応じて開催。

また、旅行商品の造成等実務的な検討やメンバーの取組状況の報告・共有のためのワーキンググループを設置予定。